



開催要項あり

令和6年5月2日

市政記者クラブ 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所

担当：瀬川、原 電話 231-2481

名古屋城西の丸御蔵城宝館企画展

「名古屋城本丸御殿障壁画 と 復元模写」
の開催について

名古屋城西の丸御蔵城宝館では、令和6年5月14日(火)から7月15日(月・祝)まで、館内展示室において、企画展「名古屋城本丸御殿障壁画 と 復元模写」を開催いたします。

名古屋城本丸御殿は、江戸時代初めに創建された広大な御殿で、戦前には国宝に指定されていました。昭和20年(1945)、空襲により焼失しましたが、名古屋市では木造復元に取り組み、平成30年(2018)、平成の復元本丸御殿が完成しました。

復元本丸御殿の内部を飾る障壁画は、創建時の色彩を再現した復元模写としてあらたに制作されたもので、900面以上の襖絵や天井絵が復元されています。

廊下の間仕切りである杉戸絵も復元模写が制作されていますが、復元本丸御殿に建て込むと観覧動線の支障となるため、別途保管されています。

本展では、それら通常非公開の杉戸絵を公開します。本歌ともいふべき江戸時代の重要文化財障壁画も展示します。復元本丸御殿とあわせ、きらめくような絵画空間をお楽しみいただきます。

取材をご希望の場合は、開催に先立つ令和6年5月13日(月)午後2時から対応できますので、随時名古屋城調査研究センター (tel. 231-2481) までご一報ください。市政記者クラブの皆様方には積極的に取材・広報いただきますようお願い申し上げます。

記

1 名古屋城西の丸御蔵城宝館企画展

「名古屋城本丸御殿障壁画 と 復元模写」概要

(1) 会期

令和6年(2024)5月14日(火)～7月15日(月・祝) 会期中は無休

※ 会期中に作品の展示替えを行います。

展示状況は、ホームページ掲載の出品目録にてお知らせいたします。

(2) 開館時間

午前9時00分～午後4時30分(最終入館：午後4時00分)

(3) 会場

名古屋城西の丸御蔵城宝館内展示室(中区本丸1-1)

(4) 観覧料

無料(別途名古屋城観覧料500円が必要です)

(5) 内容

別紙開催要項をご参照ください。

2 報道機関向け取材対応

(1) 日時

令和6年5月13日(月) 午後2時から会場での対応ができます。

随時名古屋城調査研究センター(tel. 231-2481)までご連絡ください。

※ 解説をご希望の場合は担当学芸員との日時調整が必要となりますので、必ず事前に名古屋城調査研究センター(tel. 231-2481)までご連絡いただきますようお願いいたします。

(2) 場所

名古屋城西の丸御蔵城宝館内展示室(正門入ってすぐ)

(3) 内容

各自でご覧いただくほか、担当学芸員が解説することもできます。展示室内の解説は、30～40分程度を予定しています。解説の前後に各自でご覧いただくこともできます。

以上